

<リウマチ・アレルギー疾患に関する図表集>

(表1)各都道府県におけるリウマチ施策について

自治体	事業	普及啓発	相談窓口	連携	計画	施策例
北海道						
北海	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
青森	×	×	×	×	×	相談があった場合は適宜対応
岩手	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
宮城	×	×	×	×	×	保健福祉事務所で相談対応
秋田	×	×	×	×	×	相談があった場合は適宜対応
山形	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
福島	×	×	×	×	×	保健福祉事務所で相談対応
茨城	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
栃木	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
群馬	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
埼玉	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
千葉	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
東京	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
神奈川	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
新潟	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
富山	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
石川	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
福井	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
山梨	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
長野	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
岐阜	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
愛知	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
三重	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
滋賀	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
京都	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
大阪	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
奈良	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
和歌山	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
鳥取	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
徳島	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
高松	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
愛媛	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
高知	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
福岡	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
佐賀	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
長門	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
大分	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
熊本	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
鹿児島	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
沖縄	×	×	×	×	×	慢性関節リウマチは難病対策業務として実施
有	12	11	29	7	0	
無回答	34	35	17	39	46	
無回答	1	1	1	1	1	

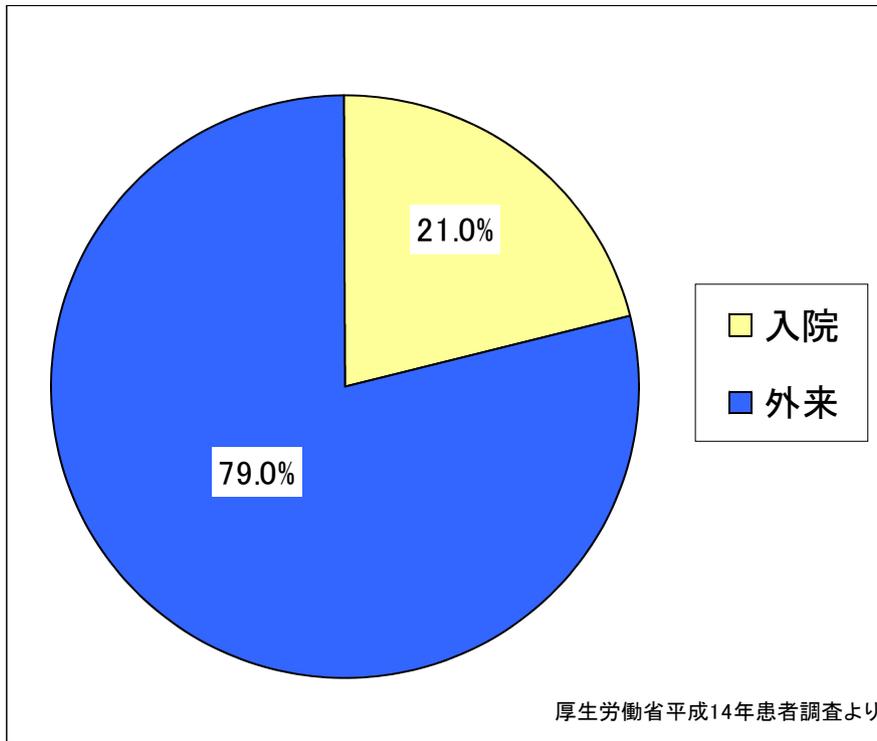
(備考) 事業-各自治体におけるアレルギー対策の事業の有無を調査したもの
 連携-アレルギー対策を推進していく上で、市町村等関係団体との連携の有無を調査したもの
 計画-アレルギー対策について、各自治体の地域保健医療計画に定めているかの有無を調査したもの

(表2)各都道府県におけるアレルギー施策について

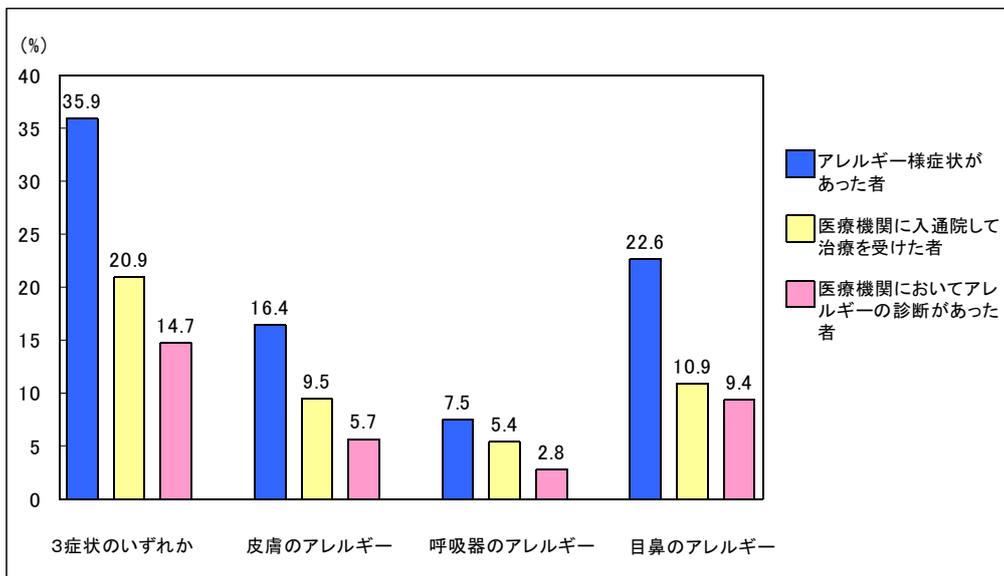
自治体	事業	普及啓発	相談窓口	連携	計画	施策例
北海道						
北海	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
青森	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
岩手	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
宮城	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
秋田	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
山形	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
福島	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
茨城	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
栃木	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
群馬	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
埼玉	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
千葉	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
東京	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
神奈川	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
新潟	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
富山	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
石川	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
福井	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
山梨	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
長野	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
岐阜	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
愛知	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
三重	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
滋賀	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
京都	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
大阪	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
奈良	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
和歌山	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
鳥取	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
徳島	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
高松	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
愛媛	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
高知	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
福岡	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
佐賀	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
長門	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
大分	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
熊本	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
鹿児島	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
沖縄	×	×	×	×	×	国民向けアトピー性皮膚炎Q&AをHPに掲載
有	28	32	35	16	5	
無回答	18	14	11	30	41	
無回答	1	1	1	1	1	

(備考) 事業-各自治体におけるアレルギー対策の事業の有無を調査したもの
 連携-アレルギー対策を推進していく上で、市町村等関係団体との連携の有無を調査したもの
 計画-アレルギー対策について、各自治体の地域保健医療計画に定めているかの有無を調査したもの
 (平成17年1月12日厚生労働省健康局疾病対策課調べ)

(図1) 関節リウマチ患者の入院・外来別の割合

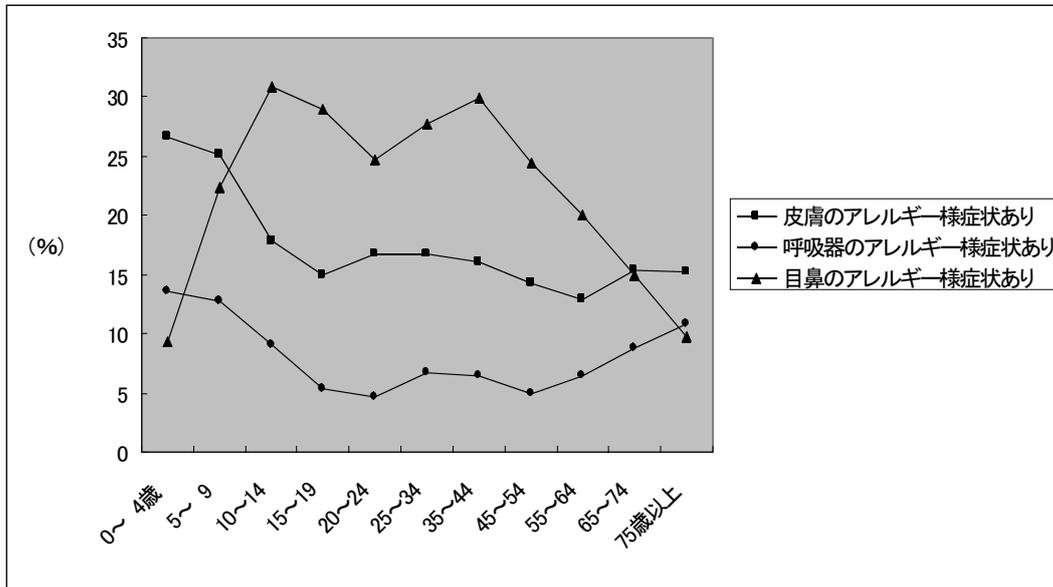


(図2) アレルギー様症状があった者とその診断があった者の割合(複数回答)



厚生労働省平成15年保健福祉動向調査より

(図3)年齢階級別にみたアレルギー様症状があった者の割合(複数回答)



厚生労働省平成15年保健福祉動向調査より

(表3)アレルギー性疾患対策への要望の割合(12歳以上・複数回答)

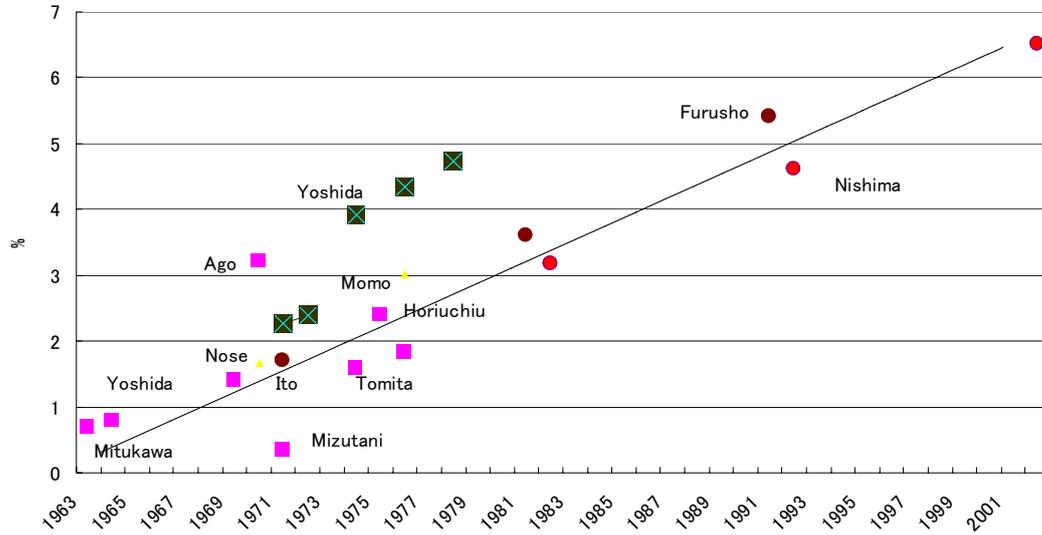
(%)

総数	100.0
アレルギー性疾患対策への要望のある者	57.5
医療機関(病院・診療所)にアレルギー専門の医師を配置してほしい	23.3
アレルギーに対する医薬品の開発に力を入れてほしい	21.1
アレルギーに関する情報を積極的に提供してほしい	20.5
アレルギーについて正しい情報を提供する仕組みを作ってほしい	18.9
医療機関(病院・診療所)のアレルギー専門の医師の配置情報を提供してほしい	17.2
アレルギーに対する食品(アレルギーを発症させる物質を除去した食品など)の開発・普及に力を入れてほしい	17.1
アレルギーと生活環境との関連の研究及び施策の推進に力を入れてほしい	16.7
医療機関(病院・診療所)に専門の相談窓口を設けてほしい	13.1
行政機関(保健所等)に専門の相談窓口を設けてほしい	7.4
その他	1.4
特に要望はない	38.2

注:総数には、不詳を含む。

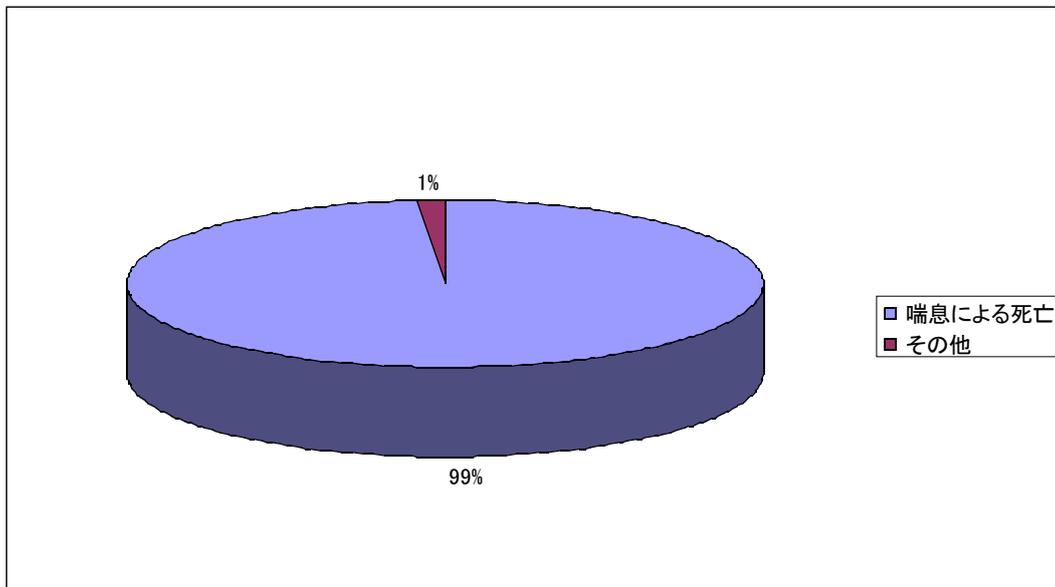
厚生労働省平成15年保健福祉動向調査より

(図4) 小児喘息の有病率の推移



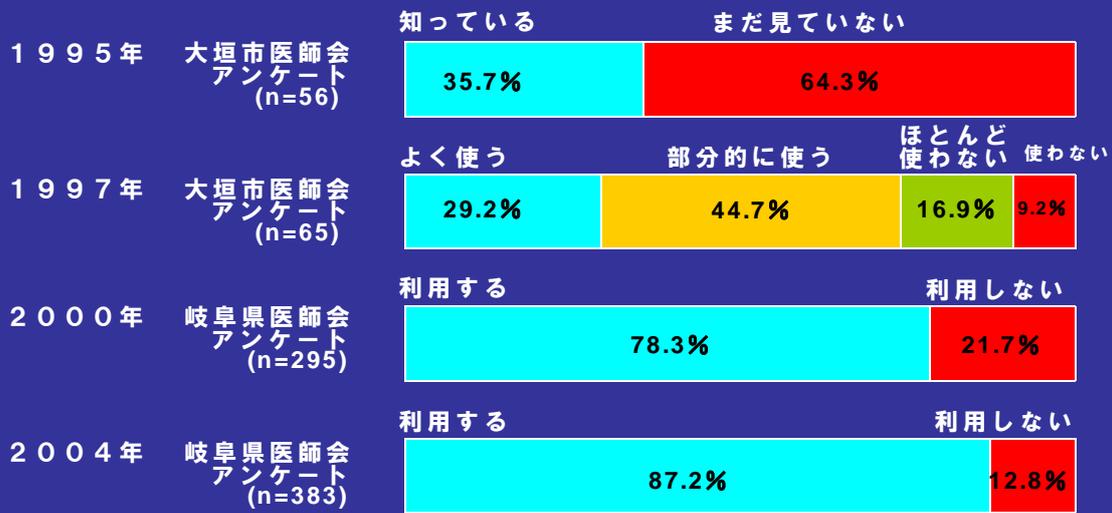
検討会秋山委員提出資料より抜粋

(図5) アレルギー疾患に関連する死亡の内訳について



厚生労働省平成15年人口動態統計より

(図6)喘息予防・治療ガイドラインの普及率



検討会場参考人提出資料より抜粋

<リウマチ・アレルギー疾患に係わる診療ガイドライン等について>

厚生労働省においては、厚生労働科学研究の中で、リウマチ・アレルギー疾患の診療ガイドライン等の学会等への作成支援を行い、医療従事者や一般国民に対する普及啓発に努めているところであり、以下にその一覧を示す。

1 関節リウマチ

『関節リウマチの診療マニュアル（改訂版）診断のマニュアルとEBMに基づく治療ガイドライン』（***）

発行：平成16年4月

作成：厚生労働省研究班

編集：越智 隆弘（相模原病院院長）他

2 アトピー性皮膚炎

『アトピー性皮膚炎治療ガイドライン2005』（*）

発行：平成17年

作成：分担研究「アトピー性皮膚炎治療ガイドラインの作成」

監修：河野 陽一（千葉大学大学院医学研究院小児病態学教授）

山本 昇壯（広島大学名誉教授）

『アトピー性皮膚炎—よりよい治療のためのEBMデータ集』（*）

発行：平成17年

作成：古江 増隆（九州大学大学院医学研究院皮膚科学教授）

3 アレルギー性鼻炎

『鼻アレルギー診療ガイドライン 2002年版（改訂第4版）』（**）

発行：平成14年

作成：鼻アレルギー診療ガイドライン作成委員会

編集顧問：奥田 稔（日本医科大学名誉教授）

4 喘息

『科学的根拠に基づく（EBM）喘息診療ガイドライン』（**）

発行：平成13年

作成：宮本 昭正（日本臨床アレルギー疾患研究所長・東京大学名誉教授）

『E B Mに基づいた抗喘息薬の適正使用ガイドライン』(**)

発行：平成13年

作成：厚生労働省医療技術評価総合研究喘息ガイドライン班

監修：宮本 昭正（日本臨床アレルギー疾患研究所長・東京大学名誉教授）

『一般臨床医のためのE B Mに基づいた喘息治療ガイドライン』(***)

発行：平成16年

作成：宮本 昭正（日本臨床アレルギー疾患研究所長・東京大学名誉教授）

他

『E B Mに基づいた患者と医療者のパートナーシップのための喘息診療ガイドライン（小児用）』(***)

発行：平成16年

作成：宮本 昭正（日本臨床アレルギー疾患研究所長・東京大学名誉教授）

他

『E B Mに基づいた患者と医療者のパートナーシップのための喘息診療ガイドライン（成人編）』(**)

発行：平成16年

監修：宮本 昭正（日本臨床アレルギー疾患研究所長・東京大学名誉教授）

『喘息予防・管理ガイドライン2003』(*)

発行：平成15年

作成：厚生省免疫・アレルギー研究班

監修：牧野 莊平（東京アレルギー疾患研究所・獨協医科大学名誉教授）

古庄 卷史（市立岸和田市民病院長 現こくらアレルギークリニック）

宮本 昭正（日本臨床アレルギー疾患研究所長・東京大学名誉教授）

西間 三馨（国立療養所南福岡病院）

5 食物アレルギー

『食物アレルギーの診断の手引き2005』(*)

発行：平成17年

作成：「食物アレルギー診療の手引き」検討委員会

監修：海老澤 元宏（相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部）他

また、平成17年3月に、厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課において『加工食品に含まれるアレルギー表示』についてパンフレットを作成・配布

- (*) 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業による
- (**) 医療技術評価総合研究事業による
- (***) 医療技術評価総合研究事業において作成したものを学会等において改訂